

真田図書館サポーターだより

第5号
平成25年2月20日発行
発行 真田図書館サポーターの会
事務局 真田図書館内
0268-72-8080 Fax

平成25年を迎え

会長 渡辺 猛

新たな年を迎え、会員皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。さて、今年は「巳年」です。十二支の巳は、植物に種子がではじめる時期とされ、「漢書 律曆志」では、草木の生長が極限に達して次の生命が作られ始める時期と解釈されています。また、才能の開花や蒔いた種が実を結ぶ年とも言われています。今年、社会経済がこのような明るい方向に向いてくれればと思うところです。真田図書館も平成22年11月に開館して2年3カ月ほど経ちますが、サポーターの皆さんのご協力もあり、順調に運営されており、更に地域の生涯学習の拠点として、多くの皆様に活用されることを願います。サポーターの皆様にも、本年巳年を新たな芽吹き之年として、心豊かな一年を過ごされることを念願するところです。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

10月6日(土) 星空観望会を開催

この日は、天気が悪く、夜、屋外で星を見ることができず、図書館の多目的ルームで講師の渡辺文雄先生からのプロジェクターを使っての天体のお話と、日時計作りをしました。34人の方が参加されました。親子で参加された方が多く、講師の話に興味深そうに聞き入り、また、日時計作りをにぎやかに楽しんでいただきました。



第2回図書館まつりを盛大に開催！！

12月8日(土)の午前中、図書館まつりを開催し、330人ほどの来館者でにぎわいました。そして、30人を超えるサポーターがそれぞれの担当の会場で、楽しく業務を行いました。事前準備を含め、サポーターの皆さんの創意工夫と努力が図書館まつりを成功させました。



おはなし広場(運営部会担当)

児童図書コーナーで87人(子ども49人、大人38人)の皆さんが、雨宮ちよ子さんの手遊びや絵本の読み聞かせ、また、ヒロ・タッキーの腹話術ショーを楽しみました。図書館2階は、楽しそうな声につつまれました。

本のリサイクル市(業務部会担当)

207人の方が多目的ルームに見えられ、502冊の本をお持ち帰りいただきました。絵本は冊数が少なく、持ち帰りの冊数を制限しましたが、すぐに終わってしまいました。持ち帰って



た
だいた本は、新たに読んでもらえるという第2、第3の人生(本生?)が始まることになり、うれしいことです。

なお、今回は、来場いただいた皆さんに本の持ち帰りに使っていただければと、新聞紙などでエコバッグを作りました。大勢の方にお持ち帰りいただき、好評でした。



もちつき大会(運営部会担当、業務部会が協力)

昨年度は、4臼つきでしたが、最後にお餅が足りなくなり、寂しい思いをされた方がいました。今年度は5臼つき、小豆餡ときな粉のお餅2個を1パックとして、296パック作りました。皆さんおいしそうに召し上がっていました。

おはなし広場から

24年度も6サークルのサポーターの皆さんの企画・出演で、次のように「おはなし広場」を開催しました。子どもたちが絵本や紙芝居、腹話術などの文化に触れることができました。きっと子どもたちが、図書館を身近に感じてくれるようになると思います。大変良いことですね。



- 4月: 図書館職員、5月: 広沢里枝子さん
- 6月: たまたま箱、7月: 民話の会
- 8月: ヒロ・タッキー、9月: 図書館職員
- 10月: たまたま箱、
- 11月: おとぎの会・童謡唱歌を歌う会(菅平)・童謡唱歌を楽しむ会
- 12月(図書館まつり): 雨宮ちよ子さん、ヒロ・タッキー
- 1月: ミミールの会・沼沢成一さん
- 2月: おとぎの会、3月(予定): 民話の会

・・・11月に童謡唱歌を歌っていただいた2団体の感想をお聞きました。・・・
真田図書館に美しいハーモニーが響きました。----- 真田町でユニークな二つの歌う会 -----

菅平童謡唱歌を歌う会 おたっしやーず(最高齢86歳、平均年齢60歳後半)

私たちは、真田図書館で「ほたる」、「おぼろ月夜」、「夕焼けこやけ」、「もみじ」、「ふるさと」の5曲を歌いました。会員は17人、菅平リゾートセンターで毎月第2水曜日、指揮者 中嶋昭さん、ピアノ 三好孝子さんの指導のもと練習しております。豪雪の影響やペンション経営の方もいらっしゃるのでも4月~7月・9月~11月を練習月と決めて、楽しく練習しています。毎月菅平サービスを訪問、また12月には保育園で園児たちと一緒に歌い、5月にはリゾートセンターでクラブ発表会に出演しています。菅平の皆さん「菅平童謡唱歌を歌う会 おたっしやーず」にご参加ください。

(代表 浅沼理恵子さん談)

童謡唱歌を楽しむ会(自由に参加・会員制でない)

今までに歌った主な曲目は、「ぞうさん」、「おうま」、「かわいいかくれんぼ」、「七つの子」、「幸せな

ら手をたたこう」等です。都合がついた時、また自分が歌いたいと思ったら練習に行く、会員制でない自由参加の歌う会が、「童謡唱歌を楽しむ会」です。

毎月第2金曜日、午前10時30分～11時までを練習時間としています。指導者は、平林美香さん、指揮はもちろんのこと、たまには手遊びを取り入れて、文字通り「楽しむ会」となっています。いつも30人前後の方が集まって歌っています。皆さんもいつでも自由に参加してください。

ボランティアに参加して

いつもいろいろな本と出会い、「絵本」コーナーでは孫に見せてあげたい本がたくさんあり、「児童書」を見ては私の子供時代にこんな本があったら読みたかった、今の子供は幸せとったりします。

「大人の本」では、まだ誰も読んでいないような本にも出会います。まさに図書館は、町の宝です。そんな思いで毎週木曜日の半日だけお手伝いし、仲間ができたのも嬉しい事です。 倉島とよ子

サポーター講座に参加して

昨年10月25日の午後、司書の小暮さんから、図書館の役割、サービス、ボランティアの心得、本の分類と配架等のお話をお聞きしました。

つい忘れがちなサポーターに必要なお話は、年に2、3回はお聞きしたいと思います。

また、この日は、図書館まつりの日に、図書館に来られた皆さんに本を入れて持ち帰って欲しいと、図書館の高橋さんから新聞紙等で作るエコバッグも教えていただきました。家のキッチンや居間に置いてもなかなかオシャレで使い勝手もいいものです。今後、他のエコに関することも教えてください。 大塚なお美



昨年の10月「真田図書館サポーター講座」にサポーターの一員として参加しました。「おもてなしの心」でお迎え、笑顔で挨拶、活動の上での注意事項、本の分類と配架(ラベル)、本の構造(本の修理、装備)、新聞エコバックの作り方、自分にとって、とってもスキルアップになる経験させていただきました。次回も今から、とても楽しみにしています。 H・K

「図書館だより」～有線放送に出演して

真田有線放送で真田図書館の紹介をさせていただきました。図書館サポーターの会に関わるようになったこと、図書館って本を借りるだけではなく講演やコンサートを催したり、情報発信をしたりするところであること、図書館まつりがあって楽しい催しがたくさん用意されていることなどをお話しました。

結構聞いてくださっている方がいて、「図書館ってそんなこともしているんだ」などの声をいただきました。今度、寄ってくださいね！ 小林 彰

<ご意見をお聞かせください。>

サポーターの会の運営や平成24年度の事業、また、平成25年度に計画する事業について会員皆様のご意見をお聞かせください。

ご意見は、図書館(有線 2003、72-8080、fax72-8082、Eメール sanadat@city.ueda.nagano.jp)までお願いします。

<図書館にできること>

図書館は、無料で本を借りるところ、新聞や雑誌を見に行くところとおいでの方がまだまだ多いようです。

ご存知でしたか？図書館にできること…たくさん、あるのです。

ここで、前号にひきつづき、ハッピーになれるいくつかの例をご紹介します。

何年か前の信濃毎日新聞の記事を調べたい。

野菜の苗を植えたいが、どういうことに気を付ければいいのか？農薬は？

「真田町誌」の内容を知りたい。

お味噌のつくりかたを知りたい。

花粉症なのか、目がしょぼしょぼする。どうしたのかな？

以上のようなとき、図書館でご相談ください。

の場合、図書館では過去にさかのぼり1年分の新聞を書庫に保存していますので、図書館職員にお尋ねください。また、図書館のデータベースコーナーには「信毎」データベースがご利用いただけます。1873年以降の記事をみたり、キーワードで記事検索もできます。

は、もちろん、家庭菜園の参考図書も棚にあります。また、利用者用のパソコンを使い、食と農のデータベース「ルール電子図書館」で調べることができます。

「真田町誌」は、図書館にご来館くだされば、いつでも、ご覧いただけますが、ご自宅でエコー図書館ホームページから目次をご覧いただけます。

お味噌のつくりかたの本は、児童書から専門書までありますので、図書館でご相談ください。

「家庭の医学」から専門的な参考書まで図書館にご用意しています。どうぞ、カウンターで椅子にゆっくり座ってご相談ください。



<当面の会の運営・行事予定>

- ・3月9日 運営委員会
- ・3月15日 楽しい菜園講座(pm2:00～)
- ・3月16日 3月おはなし広場 民話の会
- ・3月下旬～4月上旬 各部会
- ・4月上旬～中旬 運営委員会
- ・4月下旬 定期総会

・・・編集後記・・・

真田図書館開館より2年3ヵ月の活動を見ると

家庭菜園講座で地産地消が広がっている。図書館コンサート、歌う会など文化の発信。図書館まつりは年々参加者が増え330人。リサイクル本も500冊超え。もちつき大好評で定着。真田塾講座をきっかけに観光ガイドが誕生。山田順子先生の講演会から真田戦国ロマンそばプロジェクトなどへの広まり。

まさに真田図書館から暮らしと文化の発展に…。

また、何より日常の配架など図書館運営へのサポート。

サポーターの会員の力をさらに来年度につなげましょう！！

(運営部会長 中澤盛雄)

